

きらりだより



令和6年3月1日3月号 保護者宛177号

清瀬第三小学校 特別支援教室きらり

校長 水野恵美子

先月は、ご多用の中、個人面談にご来校いただきありがとうございました。日頃のきらりでの様子をお伝えし、ご家庭での様子を伺うことができました。保護者の皆様と今年度の振り返りや来年度に向けての話が共有でき、有意義な時間となりました。これからも、ご家庭、在籍学級と連携し、子供たちと向かい合っていきたいと思えます。6年生につきましては、在籍中に頑張ったことや中学進学に向けての話もできました。新しい環境でもその子らしさがきらりと光ることを願っています。一年間本当にありがとうございました。

☆ 3月の学習予定 ☆

のびのびタイム	○ボール遊び・ボール運動(相手に合わせて自分の動きを調整する。蹴る動作に慣れる。) ○縄を使った運動(スムーズに跳ぶ。回数を増やす。) ○ヨガ・ストレッチ(身体意識を高める。呼吸を意識する。)
きらりタイム	○まどめの会の計画・準備をしよう。(自分の考えを発表する。友達の意見を聞き受け入れる。友達と協力する。) ○見る・聞くトレーニング(集中力を高める。) ○1年間の振り返りをしよう。(自己理解) ○きらり検定(今までに身に付けたことができるか確かめる。自己理解、他者理解)
小集団指導	計算の仕方を知ろう 音読をしよう 漢字に親しもう 見る・聞く・伝えるトレーニング
個別指導	それぞれの課題に応じて 音読・漢字・計算・自己理解・意思表示等

まどめの会 3月8日(金)5時間目

(週時程試験運用期間のため、1時5分から45分程度)
きらりで頑張ったこと、得意なことなどを発表したり、友達と協力して活動したりします。
子供たちの様子を是非ご参観ください。

当日の流れ

自分の発表、各小集団でのチャレンジタイム

今は、まどめの会の準備をしています。
一人一役仕事があり、先生方に招待状を書いて渡しに行ったり、始めの言葉、終わりの言葉、司会なども担当したりしています。

☆教室の窓☆

すごろく作り

話し合いの仕方を学習した後に、オリジナルすごろく作りをしました。

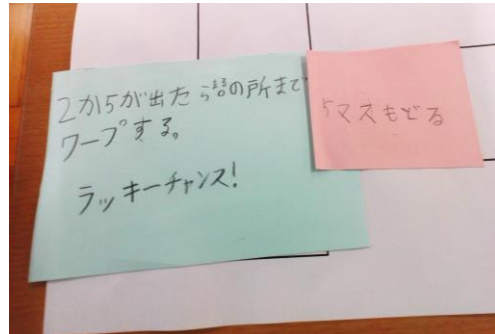
1人2マスの課題は、誰かと同じにならないように話し合いました。

大きなマスの課題は、どんな内容にするかみんなで話し合いました。

教員は、助言のみとし、子供たちだけで話し合いを進めました。司会のような役割をうまくできた子もいれば、黙って過ごしてしまう子もいましたが、お互いに声を掛け合い、話し合いがまとまりました。

話し合いで大事なこと

- 1人で勝手に進めない。
- みんなが意見を言えるようにする。
- 何か決める時は、みんなで確認してから。
- 意見を言っている時は黙って聞く。



苦手モンスター

自分の苦手なことをキャラクターにしました。

このモンスターが出たら、どうやって対応する?ということも一緒に考えました。全員が取り組んでいる活動ではないので、掲示を見て、「こういうことある、ある!」と言っている子もいました。



イライラマン

イライラしまくる。

対処法:離れる。切り替えよう

やぶるマン

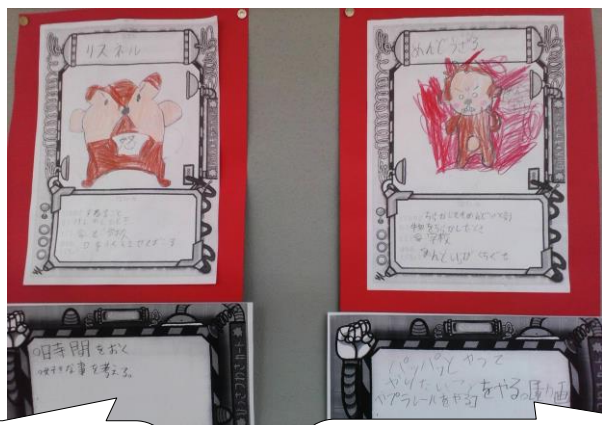
きまりをやぶる。集中しない。

対処法:心の中できまりをやぶるなど思う。父・母の顔を思い出す。

友達の家に行ったら

去年までに比べると子供たちも友達の家に行くことが増えました。改めて、友達の家での過ごし方を確認しました。

入る時に「失礼します。」と言っている子がいました。「おじゃまします。」と気持ちよく言えるように指導しました。また、お腹が空いた時に、お菓子をねだったり、冷蔵庫を勝手に開けたりする行動はいけないと確認しました。



リスネル

すねる。

対処法:時間をおく。好きなことを考える。

めんどろざる

散らかす。

対処法:パッパとやってやりたいことをやる。